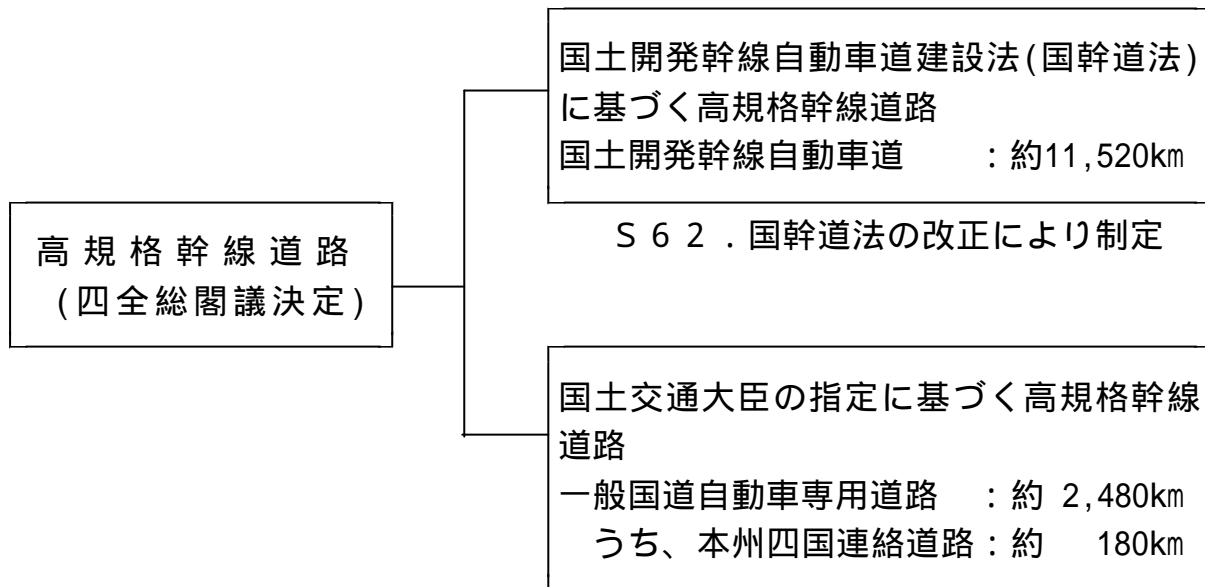


国土開発幹線自動車道(国幹道)の整備について

1. 高規格幹線道路の定義

高規格幹線道路は、高速交通サービスを確保するために必要な道路で、全国的な自動車交通網を構成する自動車専用道路をいう。

2. 高規格幹線道路の整備体系



- (1) 国幹道は、高規格幹線道路網14,000kmの枢要部分を構成し、地域の連携と交流を促進し、地域の発展を支える基本的な施設として、多軸型国土構造を形成する上で欠くことのできないもの。
- (2) 空港、港湾と有機的に連携し、人、物、情報の流れを効率化することにより、国際化に対応した我が国の経済構造の改革を進める上でも重要な役割を果たす。

3. 国幹道整備の法律体系

- (1) 国幹道に関する計画法である国幹道法、管理法である高速自動車国道法及び有料道路整備のための法律である道路整備特別措置法の手続きの流れ並びに相互の関連は次の表のとおりとなっている。
- (2) なお、道路関係四公団民営化推進委員会意見書(H 1 4 . 1 2 . 6)、及び、道路関係四公団民営化に関する政府・与党申し合わせ(H 1 4 . 1 2 . 1 2)において、国と地方の負担による高速自動車国道の整備について提案されたことを受け、本年の通常国会において、新直轄方式による高速自動車国道整備に関する法律改正が制定された。(H 1 5 . 5 . 1 2 改正法の施行)